

大津町議会 総務常任委員会行政調査報告

氏名 時松 智弘

視察研修名：大津町議会総務常任委員会行政視察

研 修 先：①宮城県仙台市

②福島県双葉町

③茨城県高萩市

期 日：令和7年11月17日（月）～19日（水）

研修テーマ：①仙台空港アクセス線について

②東日本大震災（当時の状況・避難体制等）について

③「My Rideのるる」について

研修報告 意見・感想

1 概要

令和7年11月17日より19日迄の間宮城県、福島県ならびに茨城県を訪問し行政視察を行った。

往路は熊本空港を出発、伊丹を経由し仙台空港を利用。

17日午後より宮城県においては仙台空港鉄道株式会社を訪問し宮城県土木部空港臨空地域課および仙台空港株式会社役員の皆様にご教示いただき空港アクセス鉄道事業概要と中間駅周辺整備、公共交通との結節強化について視察研修を行った。

翌18日は太平洋沿岸の東日本大震災震災遺構を視察し午後より帰還困難地域が未だ多く残る福島県双葉町を訪問、住民生活課および双葉町議会より原子力災害からの復旧復興状況をご教示いただいた。

翌19日午前中茨城県高萩市を訪れ企画総務部企画財政課よりA I オンデマンドバス事業について研修および乗車視察を行いあわせて高萩市内の施設を2か所見学した。

午後、常磐線特急を利用し羽田空港から空路帰町した。

2 詳細

（1）仙台空港アクセス鉄道中間駅周辺について

仙台空港鉄道株式会社は上下分離方式により運行をJR東日本、鉄道インフラの整備維持を自社で行う第3セクターの鉄道会社であり現在整備を進めつつある熊本空港アクセス鉄道計画と類似する。

その中で沿線に所在する美田園駅は本町の推進しようとする中間駅想定と合致することから駅本屋、ホームのデザイン、運行にかかわる施設を現地で確認を行った。また駅周辺の駐車場やバスベイの整備状況を確認し、名取市公共交通の「なとりんくる」との結節を確認した。

その後社会議室にて仙台空港アクセス鉄道の沿革や事業計画、費用便益等収支の状況、中間駅の利用状況や周辺開発の状況、広報戦略について宮城県、会社専務より詳細の説明を受け、運行管理の状況も視察した。

感想として中間駅の設置には行政主導による周辺の開発が不可欠であり町、県、国が密接に連携を図る必要があるとともに過大な施設を建設することが無いよう鉄道に見識を持つ専門職員の育成、将来プロパーとなれる人材の確保が重要と感じた。また広報戦略を重層化し駅勢圏人口の創出が黒字化のカギとなると思料する。

(2) 双葉町東日本大震災（当時の状況・避難体制等）

双葉町は東日本大震災に起因する東京電力福島第1発電所の事故の影響により全町に避難指示がなされ、その後帰還困難区域と避難指示解除準備区域の2つに再編されている。令和4年に町域の15パーセントの避難指示が解除され復旧復興の歩みが始まったばかりである。

双葉町を襲った災害は「地震」「津波」「原子力災害」「風評被害」の4つである。殊に風評被害については現在も支那や韓国を筆頭にいわれなき批判を受けるほか、国内においても根強く残り住民生活を分断している実例を示され胸が詰まるような思いを感じた。事実5000近くの住民のうち帰還した住民は200名にも達していない。福島県の農業・漁業の生産品消費を支援し遠く離れた本町においても双葉復興の支援が出来ればと思料する。

困難な状況が続く中でも希望を捨てず町議会、役場双方が密接に協力し復旧復興に尽力している姿に感銘を受けるとともに県外、町外に離散した住民同士の絆、コミュニティの再構築支援や企業誘致に力を注ぎ一步一步ではあるが前進していることを確認した。

(3) 高萩市「My Rideのるる」について

高萩市は人口約25000人、常磐線の特急停車駅を擁し山地を背後に有した農商工併進の市で本町に相似した点が多い。近年バス路線維持が難しく新たにAIオンデマンドバスを公共交通の手段として導入している。

企画財政課から携帯アプリでの予約方法を展示いただき実際に乗車利用を行い住民生活、高齢者の移動手段確保や免許返納の支援、通学での利用や主要施設や観光拠点への移動など利便性の高い公共交通であることを確認した。

またMy Rideのるるは既存の路線バスを活用したもので大型2種免許が必要であるもののワンボックスカーでの運行を行う他市町村とは違い既存タクシー業との競合を避け、山間部の地域では乗り合いタクシーの運行を継続させているなど人材不足を解消できれば本町でも導入を検討できると思料する。

3 結言

今回の研修を通し、宮城県、仙台空港鉄道株式会社様、福島県双葉町、茨城県高萩市の皆様を始め随同行の役場木村総務部長、貴重なお話を聞かせて頂いた地域住民の皆様に深謝申し上げるとともに研修間以前より各種調整に尽力した議会事務局各位御礼申し上げ結言とする。



美田園駅構内、周辺、デジタルサイネージの活用状況視察



宮城県、仙台空港鉄道株式会社との意見交換、運行管理状況の視察



震災遺構、荒浜小学校と地元小学生を対象とした防災教育の様子



双葉町役場、双葉町議会との意見交換と福島第1原発周辺視察



高萩市での研修「My ride のるる」を始め東北、北関東で活躍するスマートモビリティを体験・視察